●区議レポート No.28
発行日:2018年7月5日
発行責任者:きみがき圭子
〒176-0001
練馬区練馬1-15-1　堀越ビル303
TEL. 03-3948-6408
FAX. 03-5999-4632
Eメール:net-gikai@jcom.home.ne.jp

http://nerima-seikatsusya.net

■ご意見をお寄せください　きみがき圭子　検索

生活者ネットワーク区議会議員

きみがき圭子

きみがきけいこ

守ろう！子どもの育ち

■第二回定例区議会が6月11日～6月27日に開催されました。

今年4月現在の保育所の待機児童数は79人と報告されました。

しかし、この中には「認可保育園に入れなかったために認可外保育施設に入れた」、「もう一年育休を取った」などの人数は入っていません。これを含めると実際に保育園に入れなかった本当の待機児童数は978人にもなります。

3歳児1年保育は数合わせ？

区は一昨年から「待機児童ゼロ作戦」を実施していますが、「数字がゼロになればいい」という単なる数合わせではなく、実態を把握するべきです。

今年4月から新たに始めた「3歳児1年保育」は認可保育園に入れなかった3歳児を3か所の区立幼稚園にバスで送迎し、空き教室で最長1年間だけ預かる保育です。

区はあくまで認可保育園に入れるまでのセイフティネットで「通常の保育とは異なる」と言いながら待機児童とは考えず、入園できた数に入れてしまいますが納得できません。

預けられる子どもにとっても、1年の間に何度も環境が変わることは安定した保育とは言えません。また、3歳児1年保育を受け入れる幼稚園側では、保育園のお昼寝の時間に幼稚園児に静かに過ごすよう呼びかけているという声も聞きました。どちらの子どもにとっても良い環境とはいえません。

杉並区は区独自の考え方として、育休を延長した場合やベビーシッター利用、求職中のひとり親家庭などについても待機児童として数え、施設整備や丁寧なマッチングに取り組んだ結果、今年度待機児童ゼロが実現しています。

また、保育課で出産前の保護者に「保育需要調査」をおこなっています。

世田谷区では60人の職員による保育園入園係の体制や、資産運用の不動産専門調査員を配置した民有地のマッチングで24か所の保育園を増設などの積極的な対応をしています。

子どもの権利から考える支援を

0歳から就学前までの子育ての環境は、保護者のニーズによって様々ですが、本来保育は行政や親の都合ではなく、子どもの権利の視点で考えるべきです。

切れ目のない、質の高い保育施設の整備はもちろん、家庭で子育てをしていて、仕事をしていないことで社会から遅れを取っているような不安を抱いている母親や、ひとりで子育てを抱え、孤独や限界を感じている保護者への支援が必要です。そして、1日11時間も子どもを預けなければならない保護者の労働環境の改善を国に求めていくことも必要です。

すべての子どもが安心して地域で育っていけるよう、区にはたらきかけます。

きみがき 圭子 Keiko Kimigaki

●こんな活動もしています

3月18日　対話的区政報告会

対話的区政報告会「予算から見る練馬区政」を開催。予算の議会質問、保育や介護保険の課題について報告した後、ゲストの埼玉大学名誉教授、暉峻淑子さんからコメントをいただき、参加者のみなさんとの対話も盛り上がりました。

5月3日

憲法記念日、大泉9条の会主催の憲法を守るアピールに参加

子どもたちの未来に平和な世界を残したい思いで、マイクを握る手に力が入りました。

私たち「練馬ネット9条の会」も毎月9日12時から練馬駅前でスタンディングをしています。ぜひご一緒に!

●区議レポート No.28
発行日:2018年7月5日
発行責任者:やない克子
〒176-0001
練馬区練馬1-15-1　堀越ビル303
TEL. 03-3948-6408
FAX. 03-5999-4632
Eメール:net-gikai@jcom.home.ne.jp

http://nerima-seikatsusya.net

■ご意見をお寄せください　やない克子　検索

生活者ネットワーク区議会議員

やない克子

やない かつこ

守ろう！子どもの育ち

■第二回定例区議会が6月11日～6月27日に開催されました。

今年4月現在の保育所の待機児童数は79人と報告されました。

しかし、この中には「認可保育園に入れなかったために認可外保育施設に入れた」、「もう一年育休を取った」などの人数は入っていません。これを含めると実際に保育園に入れなかった本当の待機児童数は978人にもなります。

3歳児1年保育は数合わせ？

区は一昨年から「待機児童ゼロ作戦」を実施していますが、「数字がゼロになればいい」という単なる数合わせではなく、実態を把握するべきです。

今年4月から新たに始めた「3歳児1年保育」は認可保育園に入れなかった3歳児を3か所の区立幼稚園にバスで送迎し、空き教室で最長1年間だけ預かる保育です。

区はあくまで認可保育園に入れるまでのセイフティネットで「通常の保育とは異なる」と言いながら待機児童とは考えず、入園できた数に入れてしまいますが納得できません。

預けられる子どもにとっても、1年の間に何度も環境が変わることは安定した保育とは言えません。また、3歳児1年保育を受け入れる幼稚園側では、保育園のお昼寝の時間に幼稚園児に静かに過ごすよう呼びかけているという声も聞きました。どちらの子どもにとっても良い環境とはいえません。

杉並区は区独自の考え方として、育休を延長した場合やベビーシッター利用、求職中のひとり親家庭などについても待機児童として数え、施設整備や丁寧なマッチングに取り組んだ結果、今年度待機児童ゼロが実現しています。

また、保育課で出産前の保護者に「保育需要調査」をおこなっています。

世田谷区では60人の職員による保育園入園係の体制や、資産運用の不動産専門調査員を配置した民有地のマッチングで24か所の保育園を増設などの積極的な対応をしています。

子どもの権利から考える支援を

0歳から就学前までの子育ての環境は、保護者のニーズによって様々ですが、本来保育は行政や親の都合ではなく、子どもの権利の視点で考えるべきです。

切れ目のない、質の高い保育施設の整備はもちろん、家庭で子育てをしていて、仕事をしていないことで社会から遅れを取っているような不安を抱いている母親や、ひとりで子育てを抱え、孤独や限界を感じている保護者への支援が必要です。そして、1日11時間も子どもを預けなければならない保護者の労働環境の改善を国に求めていくことも必要です。

すべての子どもが安心して地域で育っていけるよう、区にはたらきかけます。

やない 克子 Katsuko Yanai

●こんな活動もしています

5月20日

いらんじゃろう! 上関原発2018に参加

「奇跡の海」と言われるほど自然豊かな瀬戸内海を臨む山口県上関町田ノ浦に原発建設の計画がある。建設予定地対岸の祝島では、反対デモが30年以上続いている。首都圏でも2009年から毎年イベントを開催している。詩人のアーサー・ビナードさんの講演後、いっしょにデモ行進。「新規原発建設計画反対、脱原発」を訴えた。

3月31日

蒲田駅西口街宣に参加

2020年を目標に羽田空港の国際線を増便するために、都心上空を低空飛行する新ルート計画がある。練馬区でも、落下物の危険性や騒音を心配する声が出ている。関係自治体の議員が連携し、経済優先・安全軽視の国の姿勢に反対し、見直しを求めている。

●区議レポート No.28
発行日:2018年7月5日
発行責任者:橋本けいこ
〒176-0001
練馬区練馬1-15-1　堀越ビル303
TEL. 03-3948-6408
FAX. 03-5999-4632
Eメール:net-gikai@jcom.home.ne.jp

http://nerima-seikatsusya.net

■ご意見をお寄せください　橋本けいこ　検索

生活者ネットワーク区議会議員
はしもとけいこ

橋本けいこ

守ろう！子どもの育ち

■第二回定例区議会が6月11日～6月27日に開催されました。

今年4月現在の保育所の待機児童数は79人と報告されました。

しかし、この中には「認可保育園に入れなかったために認可外保育施設に入れた」、「もう一年育休を取った」などの人数は入っていません。これを含めると実際に保育園に入れなかった本当の待機児童数は978人にもなります。

3歳児1年保育は数合わせ？

区は一昨年から「待機児童ゼロ作戦」を実施していますが、「数字がゼロになればいい」という単なる数合わせではなく、実態を把握するべきです。

今年4月から新たに始めた「3歳児1年保育」は認可保育園に入れなかった3歳児を3か所の区立幼稚園にバスで送迎し、空き教室で最長1年間だけ預かる保育です。

区はあくまで認可保育園に入れるまでのセイフティネットで「通常の保育とは異なる」と言いながら待機児童とは考えず、入園できた数に入れてしまいますが納得できません。

預けられる子どもにとっても、1年の間に何度も環境が変わることは安定した保育とは言えません。また、3歳児1年保育を受け入れる幼稚園側では、保育園のお昼寝の時間に幼稚園児に静かに過ごすよう呼びかけているという声も聞きました。どちらの子どもにとっても良い環境とはいえません。

杉並区は区独自の考え方として、育休を延長した場合やベビーシッター利用、求職中のひとり親家庭などについても待機児童として数え、施設整備や丁寧なマッチングに取り組んだ結果、今年度待機児童ゼロが実現しています。

また、保育課で出産前の保護者に「保育需要調査」をおこなっています。

世田谷区では60人の職員による保育園入園係の体制や、資産運用の不動産専門調査員を配置した民有地のマッチングで24か所の保育園を増設などの積極的な対応をしています。

子どもの権利から考える支援を

0歳から就学前までの子育ての環境は、保護者のニーズによって様々ですが、本来保育は行政や親の都合ではなく、子どもの権利の視点で考えるべきです。

切れ目のない、質の高い保育施設の整備はもちろん、家庭で子育てをしていて、仕事をしていないことで社会から遅れを取っているような不安を抱いている母親や、ひとりで子育てを抱え、孤独や限界を感じている保護者への支援が必要です。そして、1日11時間も子どもを預けなければならない保護者の労働環境の改善を国に求めていくことも必要です。

すべての子どもが安心して地域で育っていけるよう、区にはたらきかけます。

橋本 けいこ Keiko Hashimoto

●こんな活動もしています

4月29日
練馬駅前でシールアンケートを実施

子育てについて困っていることや、悩みを聞きました。「現在2歳で認証保育所に通うが、来年認可保育園に入れなければ会社を辞めるしかない」と話すママの言葉は切実です。

5月27日
ワクチン学習会を開催

区の予防接種事業の現状と課題を報告しました。予防接種を受けるかどうかを判断するには、自ら情報を集めて考えることが必要だと思いました。

地域包括支援センターを地域福祉の拠点に

区議会議員
やない克子
http://yanai.seikatsusha.me

環境まちづくり委員会
清掃・エネルギー等特別委員会

区内25か所の旧「高齢者相談センター」は、4月から「地域包括支援センター」へと名前を変え、全所で医療と介護の連携や認知症対応、訪問支援事業などに取り組むようになりました。

わたしたちはこれまで、職員がセンターで待っているのではなく「困っていることがないか」「支援につなぐ必要はないか」などを訪問して対応するよう要望してきました。訪問支援事業の開始は一歩前進ですが、現段階の対象は、一人暮らしか高齢者のみの世帯に限定されています。しかし、家族と同居していても日中は「一人暮らし状態」で、気付かない間に認知症が進んでいたという相談を受けています。訪問先の対象を「すべての高齢者」にするよう、引き続きはたらきかけていきます。

国は「我が事・丸ごと」「地域共生型社会」を強く打ち出していますが、単なる人材確保策、規制緩和、財政削減策となってしまうことを危惧します。

住み慣れた地域を住み続けたい地域にするためには、歩いて行ける範囲に福祉の拠点が必要です。高齢者・子ども・障がい者、介護する側・される側など「一人ひとりの困りごと」をワンストップで受けとめる場所が求められています。「地域包括支援センター」を地域福祉の拠点とするためには、34の中学校区に1か所程度まで増やしていかなければなりません。

セクハラを許さない

区議会議員
橋本けいこ
http://khashimoto.seikatsusha.me

健康福祉委員会
医療・高齢者等特別委員会

ハリウッドを発信源としたセクハラや性的暴行による被害を告発・共有する「#MeToo」の動きが、世界中に広がりました。日本では、財務省事務次官や自治体の長の辞任など、官僚や政治家の「意識」の低さが明らかになりました。

1999年施行の男女雇用機会均等法は、セクハラを「職場で被害者が不快に思うような性的言動がおこなわれること」と定義し、事業主に対し必要な対策を義務づけました。

ところが、2015年に区が実施した男女共同参画に関する事業所調査では、「私生活について、必要以上に話題にする・性的な話をする」などのセクハラについて、「いずれか問題になった」「実態としてはある」を合わせると、約3割と報告されています。しかし、防止策や対応策などを実施している事業所は、わずか1割強でした。

昨年度、サンライフ練馬や勤労福祉会館での労働相談では、セクハラについての相談はありませんでした。男女共同参画センターえーるの相談室には、2件の相談が寄せられました。職場でセクハラを受けても我慢したり、相談できずにいる人が多いのではと心配です。

現在の練馬区男女共同参画計画には、「セクハラの防止」とあるだけで、積極的な姿勢が見られません。次期計画では、事業主を対象とする講演会の開催や区の相談窓口設置など、具体的な対策を求めていきます。区は、人権の問題として「セクハラを許さない」姿勢を明確に示すべきです。

どうする?海・川のプラスチック汚染

区議会議員
きみがき圭子
http://kimigaki.seikatsusha.me

議会運営委員会　企画総務委員会
交通対策等特別委員会

区は、わたしたちが提案してきた容器包装プラスチックの分別に取り組んできました。課題は容器包装プラスチック以外のプラスチックは可燃ごみとして燃やすことです。

その結果、清掃工場からはダイオキシンや水銀などの有害物質も検出されるようになり、2ヶ所の清掃工場がある練馬区でも問題となりました。

そしてここ数年、世界中で海ごみが問題となっています。

今の海ごみの80%は、ポイ捨てされたり、風に飛ばされたレジ袋やペットボトルが川を通して海に運ばれたものです。

多くの海洋生物の胃袋からは、ごみ袋やプラスチック破片が出てきています。

プラスチックごみが劣化したり、波で砕かれることにより、直径5ミリ以下のマイクロプラスチックとなり、魚介類の体内に取り込まれるので、PCBなどの化学物質による影響が心配です。

プラスチックは燃やせば大気汚染、捨てれば海洋汚染、と深刻な状況を生んでいます。

増え続けるプラスチック製品を大量に使ってリサイクルするのではなく、「一人ひとりが使わないこと」を意識することが必要です。日本では一人当たり年間300枚のレジ袋が使われていると報告されていますが、イギリスなどレジ袋を禁止している国もあります。

大人も子どもも「レジ袋は使わない、使い捨てのプラスチック用品は買わない」など「生活を変える」ことが大切です。さらにポイ捨てが川を汚し、海ごみになることを考える環境学習にも力を入れるよう、区に求めました。

INFORMATION

第三回定例区議会
（決算特別委員会含む）

2018年9月7日（金）
～10月17日（水）

あなたの声を聞かせてください

「一人ひとりの困った」が、実は「おおぜいの困りごと」
生活者ネットワークでは、地域の課題や生活者の声を集めて、区政につなげています。
●次年度の予算に反映してほしいこと　●区に改善してほしいこと
●ちょっと気になること・・・・など、疑問やご意見をお寄せください。

下記のはがきを切り取って郵送、またはFAXやE-mailで送ってください。
FAX　03-5999-4632
E-mail　net-gikai@jcom.home.ne.jp

料金受取人払郵便
練馬局承認
3240
提出有効期限
2018年
10月31日まで
切手を貼らずにお出しください。

1768790

東京都練馬区練馬1-15-1
堀越ビル303

生活者ネットワーク
区政調査室　行

●生活の中での疑問や意見をお書きください

※さしつかえなければ、ご記入ください。情報をお届けします。
・お名前　　・電話または E-mailアドレス
・ご住所　〒